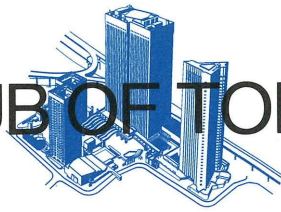




THE ROTARY CLUB OF TOKYO NEW-SOUTH



Weekly Report 東京新南ロータリークラブ週報

ROTARY 2001 : CREATE AWARENESS - TAKE ACTION

「ロータリー2001：意識を喚起し一進んで行動を」

2000～2001年度・国際ロータリーテーマ／フランク・J・デブリン会長

「さわやかに全員参加で行動を」

2000～2001年度・東京新南ロータリークラブテーマ／山下忠治会長

本日の例会 2月2日 第687回例会

◎卓話

「私流 おじさん十戒」

当クラブ会員 鈴木 康一 君
(株)アス・アソシエイツ代表取締役

本日のロータリーソング「君が代」「奉仕の理想」

本日の演奏 ピアノ 泉 晶子 さん
ヘンデル 王宮の花火の音楽 他

先週報告 1月26日 第686回例会

◎会長報告

国際ロータリー第2570地区 川尻 政輝ガバナーより
「国際ロータリー細則第13条第20節第9条の規定に
基づき、東京駒場ロータリークラブの松崎勝一君を、
2002～2003年度の当地区ガバナー・ノミニーと確定
し、ここに宣言致します。」との報告がありました。

◎幹事報告

千代田グループ IM (Cグループ) が2月13日(火)
開催されます。(詳細は1月26日会報をご参照)

◎15周年記念準備委員会報告(柴本委員長)

第1回準備委員会(1/26)で次の事項が決まりました。

- ①記念祝典・祝宴は12月14日(金)に開催。忘年家族
会も同時に催す。
- ②記念事業として、祝典当日にクラブ活性化につながる
クラブフォーラムを計画する。その他、全員が汗を流
して参加出来る意義のある奉仕活動も企画する。
- ③各準備小委員会の委員をこれから指名するが、新旧メン
バー取混ぜてお願いするので、よろしくご協力願います。

◎親睦活動委員会報告(新保委員長)

2月の火曜会は2月6日(火)に開かれます。「この頃思
うこと」と題して青野信次・入沢頼二両会員にお話い
ただきます。皆様のご参加お待ちしております。

◎出席報告

会員65名／出席45名／欠席20名(出席規定免除者6名)
ビジター3名

次週予告 2月9日 第688回例会

卓話予定

「港区の生涯学習推進計画について」

港区教育委員会生涯学習推進課長 由井 敏 参氏

卓話 イニシェーションスピーチ 1月26日 第686回例会 「景気観測とともに」

当クラブ会員 荻野 道雄
亜細亜大学 経済学部教授



「景気観測とともに」という
題にしたのは、経済企画庁及び
亜細亜大学経済学部を通して
40年間何らかの形で日本経済
動向を観察してきたからです。
但し、お話の一つは自己紹介を
かねて人生を振り返って感じるこ
と、いま一つは最近の景気
動向についてです。

まず、人生については人との出会いが重要だと思います。
私の場合、第1は九段高校以来45年のつき合いを続ける小
杉真史氏をはじめとする8人の「九段会」メンバーです。年
2回の定例ゴルフ・旅行をはじめ、少人数では時々会合を
持ちます。学生時代の友人は常に当時の雰囲気に戻るだけ
に精神安定剤の効果があります。

第2は日本経済研究センター会長の香西泰氏との企画庁
での出会いです。経済白書の分析や論文作成過程における
多くのご教示と、共著まで出版していただいたことに多大
な恩義を感じています。

第3は企画庁での他省庁や民間企業からの出向者との出
会いです。利害関係も少なかったので、仕事や遊びを通じ
て親しい人間関係が醸成されました。以上のような人々
との出会いが、今日の私自身に少なからぬ影響を与えている
ものと考えています。

一方、日本の景気は99年春を底に緩やかな回復基調で推
移してきましたが、昨年秋口から足踏み状態にあります。
これは個人消費が一進一退を続ける中で、設備投資は拡大
しているものの、それまで増加してきた輸出が、米国景気
減速の影響から伸び悩みに転じたからです。政策的に手詰
りな日本の景気は当面低調に推移するものとみられますが、
中期的にはIT関連産業の裾野の広がり等も期待できるだ
けに、2-3%成長への回帰は可能でしょう。そうした中で
企業経営は一段と効率化され、激しい企業間競争が展開さ
れるだけに、人情とか友情といったドロドロした古さへの
憧れはますます強まるのではないのでしょうか。

「内面は古く、行動は新しく」で活動したいと思います。

2月行事予定

2月は世界理解月間です

家庭週間(第2週)

ロータリー創立記念日・世界理解と平和の日(23日)

世界理解と平和週間(2/23～3/1)

2日(金) 2月定例理事会

東京全日空ホテル1F 孔雀 例会後13:40～15:00

6日(火) 火曜会 テーマ「この頃思うこと」

東京全日空ホテル 37F アストラル 18:00～19:30

13日(火) 2750地区千代田グループ(Cグループ)IM

(芝・築地・新南・日本橋西・シティ日本橋5クラブ共催)

学士会館 14:00～16:40

16日(金) 夜間例会/レディス・デー

東京全日空ホテル B1 八雲 18:00～20:00

『今宵はあなたとソング&トーク』

～2人のタカラジェンヌと共に～

出演者 初風 諄さん(元宝塚歌劇団)

笹 潤子さん(元宝塚歌劇団)



1月26日/12件57,000円
2000～2001年度累計1,243,000円
多額の御寄付を有難うございました。

鈴木康友(釣り人社社長1/19卓話者)/お車代を全額ニコニコへ。荻野道雄/イニシェーションスピーチをさせていただきます。小杉眞史/荻野さん本日のイニシェーションスピーチ期待しています。阪口恒雄/無事に1月SAA担当が終了です。荻野先生の「卓話」ニコニコ景気となるか楽しみです。吉岡琢磨/荻野さん、待ちに待った、イニシェーション楽しみにしています。清原元輔/先日のロータリー研究会には、多くの皆様が参加いただきましてありがとうございました。とても、建設的な御意見がたくさん出て、大変有意義な、会合だったと思います。今後共よろしくお願い申し上げます。尾関武男/年末・年始出張が続き欠席して申し訳ございません。今年もよろしく。土屋東一/週報当番終了バンザイ。山中さんありがとうございました。ロータリー研究会/入沢様ご苦勞様です。この前のロータリー研究会 皆様ご苦勞様でした。会費の残りがニコニコに行きたいというので、ニコニコします。市川徹/ニコニコのお手伝いをしましたので。荒木昭文/皆様 お寒うございます。入沢頼二/皆様からのニコニコ誠にありがとうございました。

第2750地区チャリティー・親睦ゴルフ大会

日時:2001年4月9日(月)

会場:小金井カントリー倶楽部(休日貸切)

第2750地区より、チャリティー・親睦ゴルフ大会のご案内が届きました。小金井のお花見をかね、配偶者と共にロータリアン同志の親睦を深めたいとのこと。チャリティーの主旨をお汲み取り願ひ、大勢のロータリアンの参加をお願い申し上げます。

※詳細は、親睦活動委員会までお願いします。

東京新南ロータリークラブ

会長:山下忠治 副会長:加藤昌明 幹事:梶内滋男
事務局:〒107-0052 東京都港区赤坂2-19-8 赤坂2丁目アネックス3階

TEL:03-3505-5976 FAX:03-3505-6004

例会日:毎週金曜日 12時30分

例会場:東京全日空ホテル 〒107-0052 東京都港区赤坂1-12-33 TEL:03-3505-1111

第4回クラブ協議会

「上半期活動報告と下半期活動計画」

日時:1月26日(金) 例会後13:40～15:00

場所:東京全日空ホテル B1 八雲の間 出席者:28名

◆会長報告

山下会長

本日のクラブ協議会は討議するという本来の協議会ではなく、各委員会の上半期の活動報告と、今月から始まる下半期の活動計画について各委員長から報告をしていただきます。

各委員長はじめ委員の方々の努力した成果が、この上半期でどのように現れたか、あるいは、上半期では十分な活動が出来なかった委員会は、下半期でどのような巻き返しを図るのか素直にお話をさせていただきますようお願いいたします。

◆職業奉仕委員会

横山委員長

1. 上半期活動報告

「職業奉仕について理解を深める」を目標に活動

①クラブ協議会で職業奉仕について話し合い、理解を深めた。

(2000年10月6日ガバナー公式訪問 第3回クラブ協議会)

テーマ:職業奉仕と私「私は・・・」の視点から、会員

の方々に職業奉仕に対する考え方や実践についてお話

いただくと共に、「ロータリーも綱領」「四つのテスト」

「職業奉仕に関する声明」「職業宣言」について歴史的

観点から再確認した。

②当クラブ会員を対象に、職業奉仕に関するアンケート

を実施(2000年9月)

回答者:会員67名 回答者31名(回答率46.3%)

上記クラブ協議会で、取りまとめて発表。

③職業奉仕に関する卓話を実施(2000年10月20日例会)

卓話者:武下 朗 元会長

テーマ:最近の企業の不祥事とロータリーの職業奉仕

④上半期の活動について

良かったと思われる点は、アンケートやクラブ協議会

に、会員の方々が積極的に協力してくれたこと。

反省点は、職業奉仕委員会のミーティング機会を、

もっと設けるべきであった。

2. 下半期活動計画

①職業奉仕の現場見学

親睦活動委員会と合同で実施予定(2001/4)。

②下半期の課題

理論と実践、特に実践の観点から他の委員会と協力して

「個人奉仕」「団体奉仕」について考える機会を設けたい。

◆青少年交換委員会

圓谷委員長

1. 上半期活動内容

2000年1月から来日していたオーストラリア(9810

地区)からの青少年交換学生、Madelyne de Boerさん

が、2001年1月6日に無事帰国しました。会員皆様のご

協力感謝します。特に、ホストファミリーになっ

て頂いた、後藤(信)、小杉(眞)、吉岡、小杉(修)、関、

山下各会員、及びカウンセラーの石坂会員、には本当

に感謝致します。

2. 下半期活動計画

①2月13日の千代田・CグループIMに向けての準備

②次回の交換学生受入に向けてのガイド作成

～クラブ協議会の報告は次週号に続きます。～

<会報委員> 下線は、今週の担当

青野 信次、福島 賢哉、石川 泰啓

清原 元輔、本嶋 公民、村山 公士

庄司 泰典、高須 康有、田中 武

土屋 東一、圓谷 正和、山川 政樹